

「日米地位協定」今こそ抜本的な改定を!!

—欠陥機オスプレイが日本国中を自由勝手に飛行している—

オスプレイの訓練の常態化

ますますひどくなっている!!

東富士演習場にオスプレイが飛来してから、5 年 8 カ月が経ちました。訓練の様子はますますひどくなり、完全に常態化してきています。特に、空軍特殊作戦用 CV-22 オスプレイが横田基地に配備されてからは顕著に表れています。

防衛省の対応や「演習通報」の内容の変遷を下にまとめてみました。

- 2014 年 7 月 15 日 MV-22 オスプレイ初飛来
訓練日と時間帯が明記
- 2018 年 7 月 16 日 CV-22 オスプレイ初飛来
平日(月～金) 7:00～22:00
- 2018 年 10 月 31 日 防衛省職員による目視終了
- 2018 年 11 月 1 日 次月 10 日に米側「実績報告」
- 2019 年 1 月 14 日 (空挺降下を含む)が加わる
- 2019 年 11 月 24 日 土日含み毎日 7:00～22:00

上記以外に、各地方の防衛局が、近隣市町への連絡を取りやめにしました。今や日本国中でオスプレイが自由勝手に訓練できるようになり、国民に何も知らせない状態になったのです。

しかし、東富士演習場での訓練については、受け入れに際して、地元からは次の点が条件として出されていました。

「新たな負担がないことを前提に①国内で飛行する際の速やかな事前連絡②防衛省職員による目視による確認と地元への報告③運用に重大な違反があり、国と協議できなかった場合、使用協定を停止することがある」と「直ちに容認するものではない。地元は運用について検証する」

しかし、これらの条件は次々と無効にされ、「重大な違反」がなければ、手放しの容認としか言いようがありません。結局「直ちに容認するものではない。地元は運用について検証する」という立場は、うやむやになってきています。

では、いったい「重大な違反」とは何なのでしょう。私たちは、「事故が起きてからでは遅い」「既に欠陥機であること、日本の航空法に違反していることは明白なので、直ちに訓練を止めさせるべきである」と、地元自治体に何度も申し入れをしましたが、バックには「日米地位協定」があるのです。

世界でも異常な米軍の「特権」だらけの「日米地位協定」

やりたい放題

米軍機の事故・爆音・危険飛行
欠陥機オスプレイ配備

首都東京をはじめ、日本の空を独占

いつでも、どの空港や港でも自由に使用

日本のどこにでも基地を置ける

米兵犯罪は日本の裁判所で裁かれない。日本の警察捜査が及ばない

オスプレイ「横田空域」、静岡県内でやりたい放題!!

—監視活動とネットワークで明らかに—

横田→焼津市上空……→韓国

2019 年 3 月 16 日(土) 監視活動速報 No.106
 10:50 10:56 10:59
 CV-22 オスプレイ 3 機が次々と横田基地を離陸。
 11:20 11:25 11:27 3 機が次々と焼津上空を飛行。
 この 3 機はその後韓国に向かったようです。

小山町上空を旋回して発着訓練

2019 年 5 月 23 日(木) 監視活動速報 No.119
 11:22 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地を離陸。
 この間どこを飛行したかは不明
 12:50 1 機が小山町上空を旋回確認。
 その後、小山町特に北郷地区上空を旋回。小山町総合文化会館を含み、2~3 回旋回しては、演習場に向かって発着訓練を行う。
 13:45 小山町役場の担当課に電話して、「抗議すべき」と伝える。
 14:39 1 機が小山町上空から横田に向けて去っていく。これまでに小山町上空を 10 数回旋回。
 14:51 CV-22 オスプレイ 1 機が横田基地に着陸。
 もう 1 機は、訓練場所、内容は不明だが、
 13:30 には横田基地に戻った。

御殿場市上空を旋回して発着訓練

2019 年 5 月 30 日(木) 監視活動速報 No.121
 15:47 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地を離陸。
 16:00 2 機が御殿場市中央公園上空を北へ飛行。
 16:01 2 機が御殿場市東田中上空に飛来し、旋回。
 16:14 2 機が御殿場市高根上空に飛来し、旋回。
 16:25 2 機がこれまでに市内全域を 7 回程旋回。
 16:55 1 機が御殿場市杉名沢上空から川島田上空さらに高根方面にヘリモードで旋回。
 17:10 2 機が御殿場市富士岡上空に飛来。
 17:22 2 機が御殿場市神場上空からヘリモードで畑岡射場方面に飛行。
 17:26 1 機がエコパーク南方の演習場上空を旋回。
 17:30 もう 1 機が御殿場市市街地上空より小山町

足柄上空を通過して神奈川方面に去る。

17:47 1 機が横田基地に戻ってきて着陸。
 17:51 東富士に残っていた 1 機がこれまでにエコパーク→岡野山方向→富士岡→エコパークと 5 回旋回した。
 17:54 そして演習場内の南側に着陸。砂埃上がる。しばらく動かず。その後は不明。
 20:18 別の 1 機(3 機目)が横田基地を離陸。
 21:00 2 機が箱根から裾野市上空を旋回し、北へ。
 21:29 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地に着陸。

沼津⇄裾野⇄御殿場 午後と夜間

2019 年 7 月 11 日(木) 監視活動速報 No.126
 15:57 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地を離陸。
 16:34 2 機が裾野市富岡第一小東側上空に飛来。
 16:40 2 機が裾野市石脇から文化センター上空を旋回。
 16:45 2 機が御殿場市上空から演習場にかけて旋回。低い雲に覆われ音で確認。
 16:54 2 機が裾野市富岡第一小南側上空を南へ。
 16:57 2 機が沼津市リコー通り上空を北東から南西方向に飛行。
 17:30 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地に戻る。
 19:36 CV-22 オスプレイ 1 機が横田基地を離陸。
 この間どこを飛行したかは確認できなかった。
 21:21 CV-22 オスプレイ 1 機が横田基地に戻る。
 7 月 8 日から 4 日間連続で沼津市上空に飛来している。横田基地を離陸→相模原→厚木→相模湾→伊豆半島を横切り→沼津のルートで約 30 分ほどかけて移動しているようだ。

裾野市内上空でも何度も旋回

2019 年 8 月 13 日(火) 監視活動速報 No.130
 15:52 CV-22 オスプレイ 2 機が横田基地を離陸。
 16:29 2 機が沼津市上空を南から北へ飛行。
 16:30 2 機が裾野市上空を 2 回旋回し北へ飛行。
 16:43 2 機が裾野市上空を北から南に飛行。
 16:47 2 機が裾野市上空を南から北へ飛行。

1650 2機が小山町吉久保上空をヘリモードで御殿場方面から飛来、旋回し演習場へ。
 17:06 2機が演習場から小山町吉久保、同町藤曲上空を経由して神奈川方面に向かう。
 17:24 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に戻る。
 18:24 同2機が横田基地で訓練再開
 18:32 同2機が横田基地を離陸し、西に向かう。
 この間に東父子場演習場に飛来したかは不明
 20:22 同2機が横田基地に戻ってくる。
 21:12 同2機は横田基地でこの時間まで訓練。

清水町役場上空を飛行

2019年11月20日(水) 監視活動速報 No.143
 15:50 CV-22 オスプレイ 1機が横田基地を離陸。
 15:52 CV-22 オスプレイ 1機が横田基地を離陸。
 16:02 1機が小山町上空に飛来。御殿場へ向かう。
 16:03 1機が御殿場市東田中上空から演習場へ。
 16:25 1機が清水町役場上空を南から北へ飛行。
 もう1機も清水町役場上空を南から北へ。
 1機は、横田→小山町→御殿場市→箱根山腹→清水町→東富士演習場へ。
 もう1機は、横田→相模湾→伊豆半島横断・→清水町→東富士演習場へ。別ルートか？
 16:37 2機が御殿場市茱萸沢「マックスバリュ」上空を低空飛行。
 16:50 2機が演習場内外上空を旋回し発着訓練。
 17:00 2機が御殿場市街地上空をヘリモードで旋回。1機は無灯火。
 この間に東富士演習場内外を旋回して発着訓練。
 18:27 2機が小山町上空から神奈川方面へ飛行。
 1機は無灯火。
 18:51 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に着陸。
 19:59 同2機が横田基地を離陸。
 20:12 2機が小山町上空から御殿場市東田中上空へ飛行モードで移動。
 この間に東富士演習場で発着訓練を行う。
 20:43 2機が小山町上空から神奈川方面に向かう。
 21:15 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に戻ってきて、21:39まで、横田基地西側でタッチアンドゴーを繰り返していた。

沼津市市街地上空でも旋回

2020年1月22日(水) 監視活動速報 No.154
 14:46 CV-22 オスプレイ 1機が横田基地を離陸。埼玉に向かった後戻ってきて離発着訓練。
 14:54 もう1機が横田基地周辺で離発着訓練。
 15:06 2機は、離発着訓練後南に向かう。
 15:37 1機が、沼津市学園通り「サンウェル沼津」上空を西から東へ横切り、反対方向に旋回し北北東へ。数分後1機が、また数分後1機が同様な飛行を行った。1機が3回旋回したと思われる。
 16:00 少し前 1機が横田基地に戻り、ローバス。
 16:08 1機が小山町上空から御殿場市東田中上空に飛来。南へ飛行。
 16:15 2機が御殿場市神山上空に飛来。別々のルートをとって、演習場上空で合流。その後5分間で1周の旋回。演習場で発着訓練。
 16:45 2機がこれまでに6回の旋回を行って去る。
 17:02 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に戻る。
 18:00 頃 同2機が横田基地を再び離陸。
 この間どこへ向かったかは不明。
 19:40 同2機が横田基地に戻ってきて、訓練。
 20:32 訓練終了

伊豆の国市上空にも飛来

2020年1月29日(水) 監視活動速報 No.156
 14:42 CV-22 オスプレイ 1機が横田基地を離陸。
 14:47 もう1機も横田基地を離陸。2機とも北へ。
 15:03 1機が伊豆の国市上空を東から西へ飛行。
 15:08 もう1機が伊豆の国市上空を東から西へ。
 15:10 1機が焼津市南部上空を東から西へ飛行。
 15:15 もう1機が焼津市南部上空を東から西へ。
 16:30 頃 CV-22 オスプレイ 2機が岩国基地に着陸。
 17:26 同2機が岩国基地を離陸。
 19:37 1機が御殿場市東田中上空を小山町へ飛行。
 19:48 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に帰ってきて、20:22まで横田基地でホバリングや発着訓練を行った。

この日は関東圏内での訓練だと思ったら、岩国へ往復したことが分かった。帰りは別々のコースで、1機が東富士演習場で発着訓練を行ったことも分かった。

MV-22 県内上空→北海道

2020年2月3日(月) 監視活動速報 No.158

9:00 頃 MV-22 オスプレイ 1機が岩国基地を離陸。
10:10 頃 1機が焼津市静浜基地上空を北東方向へ。
10:30 頃 MV-22 オスプレイ 1機が厚木基地に着陸。
12:00 頃 MV-22 オスプレイ 1機が厚木基地を離陸。

その後、三沢基地に着陸しました。1月31日に移動した1機と併せて2機が三沢基地に駐機しています。この2機は、北海道大演習場他で行われる日米合同演習「ノーザンヴァイパー」に参加するため普天間基地より移動してきたのです。

この日に移動した機体は、日米合同演習終了後、帰還の際遅れて千歳基地を離陸しましたが、凍結警告灯が点灯して仙台空港に緊急着陸しました。

富士市役所上空にも飛来

2020年02月6日(木)監視活動速報 No.159 追加

14:55 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地を離陸。
時刻不明 2機が富士市市役所上空を飛行。
16:09 2機が裾野市上空を南から北へ飛行し、箱根外輪山に向かい、また戻ってきて南へ。
16:10 2機が御殿場市神山上空を南から飛来し、旋回しながら演習場で発着訓練を行う。
その後、神山上空を16:17,16:24,16:32,16:40であった。
16:46 2機が御殿場市保土沢上空を通り、小山町上空から神奈川方面へ。
16:56 CV-22 オスプレイ 2機が横田基地に戻る。
18:12 同2機が横田基地を離陸。
この間どこで訓練したかは不明。
20:15 同2機が横田基地に戻ってくる。

横田→焼津→岩国→嘉手納

そしてタイ国へ

2020年2月19日(水) 監視活動速報 No.162

9:58 CV-22 オスプレイ 1機が横田基地を離陸。
10:06 2機目が横田基地を離陸。
10:25 頃 あと2機が横田基地を離陸。計4機。
10:21 1機目が焼津市南部上空を東から西へ飛行。
10:31 2機目が焼津市南部上空を東から西へ飛行。

10:43 3機目が焼津市南部上空を東から西へ飛行。
10:51 4機目が焼津市南部上空を東から西へ飛行。
11:30~12:00 頃 4機が次々と岩国基地に着陸。
12:41 CV-22 オスプレイ 1機が岩国基地を離陸。
12:43 2機目が岩国基地を離陸。
13:00 3機目が岩国基地を離陸。
13:06 4機目が岩国基地を離陸。4機共嘉手納へ。

この4機は、20日に嘉手納基地を離陸し、タイ国に向かった。25日から行われる多国間軍事演習「コブラゴールド」に参加するためです。

タイからの帰りに静岡市上空

2020年3月9日(月) 監視活動速報 No.163

13:36 CV-22 オスプレイ 2機が岩国基地に着陸。
前後してあと2機が岩国基地に着陸。タイから帰還する4機が嘉手納基地から移動。
14:42 4機が次々と岩国基地を離陸。
15:20~15:50 頃 4機が静岡市市街地上空に飛来。
(音による確認)
16:22 CV-22 オスプレイ 4機が横田基地に着陸。

熱海市、函南町、三島市、長

泉町にも飛来 情報提供を

以上の監視活動や飛来情報に加え、熱海市、函南町、三島市、長泉町でも飛来の情報を確認していますが、日時がはっきりしなかったため、監視活動記録には載せることができませんでした。ぜひ、リアルタイムの情報を渡邊の携帯までお寄せください。

MV-22 は演習場内で旋回

CV-22 は市街地で旋回

普天間基地に配備された米海兵隊のMV-22 オスプレイが、東富士に初飛来したのは、2014年7月15日。それから2018年12月14日までに東富士演習場内で離発着訓練を延630回超行ってきました。この訓練では何回か御殿場市内を旋回することはありませんでしたが、頻繁ではありませんでした。一方、横田基地に配備された米空軍特殊作戦用のCV-22 オスプレイは、2018年7月16日に東富士に初飛来してから御殿場市、小山町、裾野市の市街

地上空を巡回しては発着訓練を行う事が、当たり前前の訓練となっています。さらには、演習場に遠く離れている沼津市の市街地上空でも巡回しているのです。

MV-22 オスプレイは、人員、物資の輸送を主目的にしている半面、CV-22 オスプレイは、要人の拉致や暗殺を含む特殊作戦が主目的です。だから、訓練内容が全く異なるのです。

さらに、静岡県東部は「横田空域」にすっぽり入っていますから、演習場同様の訓練を私たちの樹上で行うというアメリカ本国ではできない訓練まで行っているのです。

横田空域でやりたい放題

CV-22 オスプレイの飛行訓練経路を、監視活動とネットワークによる飛来情報に基づき、5 日間の飛行ルートを図に落としてみました。

【凡例】

黄色い線の東側は「横田空域」を示します。

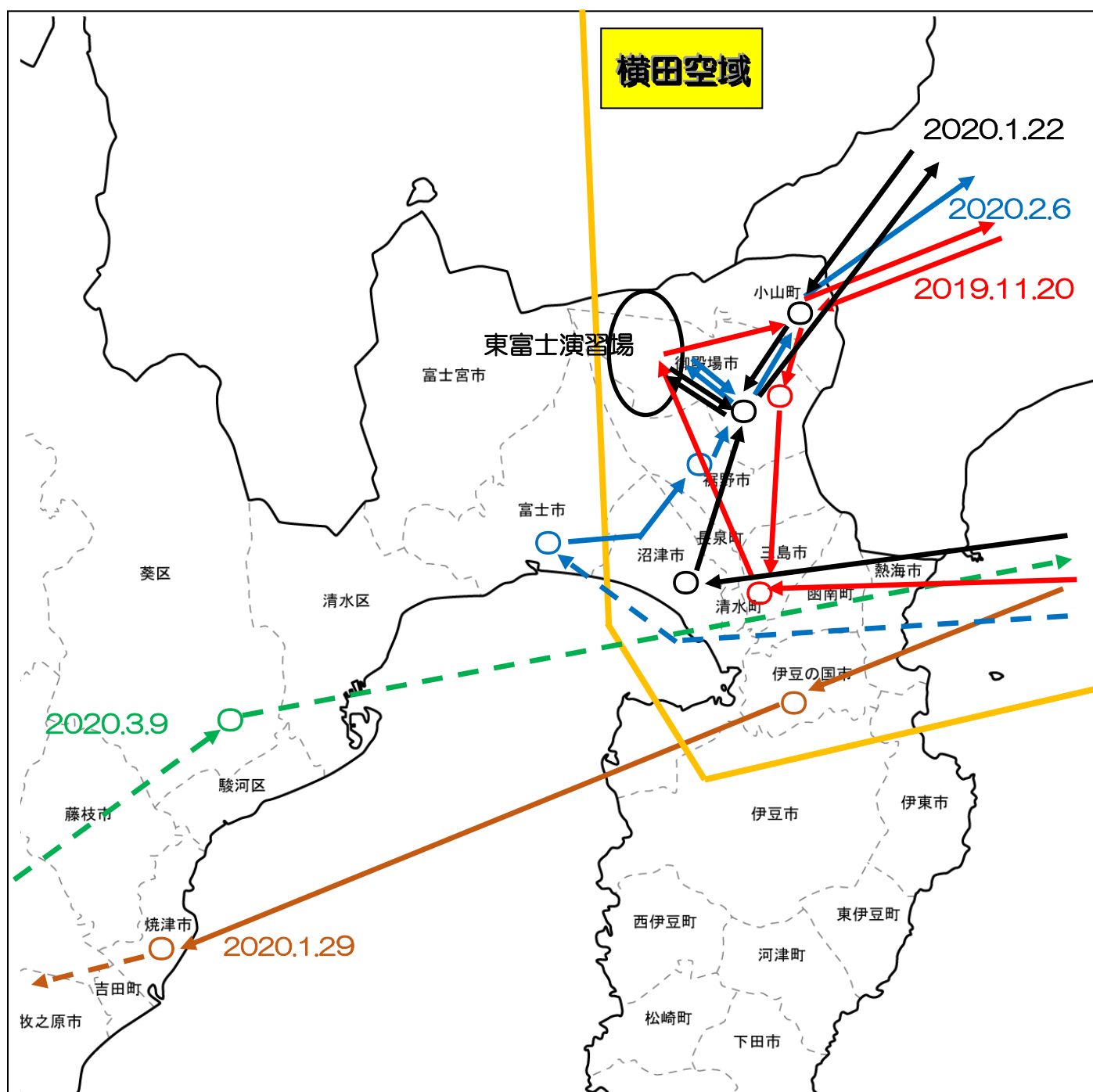
飛行ルートを日別に色分けしてあります。

○印は目撃情報や監視場所を示します。

実線は情報により推測できたコースです。

破線は情報がなく予想で示したコースです。

11月20日(赤線)と1月22日(黒線)は、2機が東富士に別々のコースで来た事を示します。



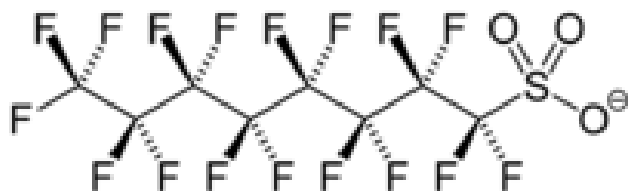
東富士演習場にも 有機フッ素化合物 PFOS

2月25日、陸上自衛隊は、2018年4月に東富士演習場横塚地区で実施した消火訓練で、泡消火薬剤を法令で義務付けられている方法で回収しなかったと発表した。泡消火薬剤に含まれる有機フッ素化合物のPFOSは、沖縄、横田、三沢で米軍が未回収のままにして、地下水等の汚染が問題になっています。

第11次使用協定終結協議が行われている真っ最中に発覚したわけですが、地元自治体には何も連絡なく、防衛省は記者発表しました。地元自治体が防衛省に対して、土壌と地下水の徹底的な検査を実施し、結果を公表するよう迫っていただきたいと思います。

PFOS ってなに？

PFOS(Per Fluoro Octane Sulfonic acid)は、ペルフルオロオクタンスルホン酸といい、化学式は $C_8HF_{17}SO_3^-$ で表され、構造式は、下図の通りです。



この物質は、1940年代にアメリカで開発された界面活性剤で、耐熱性、耐薬品性などに非常に優れた安定性を持ち、表面張力を大きく低下させることなどから、撥水財や紙・布の防汚剤原料、航空機火災等に対応する泡消火剤の成分などとして幅広く使用されてきました。

また、類似化合物のペルフルオロオクタン酸(PerFluoroOctanoic Acid: PFOA $C_8HF_{15}O_2$)も同様の性質を示し、フライパンのテフロン加工や食品包装紙の撥水加工の際の原料などとして幅広く利用されてきました。

「ところが、これらの物質には発がん性があることが徐々にわかってきました。2006年、米環境保護庁が米国内での製造を禁止しました。2009年には、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)でも、PFOSが製造、使用、輸出入を制限すべき物質に指定されました。これに基づき、日本でも翌2010年、PFOSの製造、使用、輸出入が制限されました。

最近の研究では、PFOSやPFOAは幼児や胎児の発育への影響が特に大きいことが分かっています。しかも、いったん環境に放出されると分解・無害化されにくく、『永遠の化学物質』と呼ばれています。」(日本平和委員会発行「平和新聞」2224号2020年3月5日号より一部転載)

こんな危険なものを、米軍が沖縄、横田、三沢で未回収のままにしています。今回自衛隊も使用し、義務付けられた方法で回収しなかったことが判明したのです。東富士だけの問題ではないかもしれません。

キャンプ富士「友好祭」中止

キャンプ富士は、4月26日予定していた「キャンプ富士友好祭」を新型コロナウイルスの感染拡大防止で、隊員、参加者などの安全を確保するため中止すると発表しました。沖縄県嘉手納基地、山口県岩国基地でも5月上旬に予定していた同様の催し物を中止にしました。

学習会 「私たちの生活と日米地位協定」

日時 4月19日(日) 14:00~16:00 場所 沼津労政会館3階ホール

講演 「日米地位協定とオスプレイ」(仮題) 講師 小泉親司さん

主催 日本共産党東部地区委員会「オスプレイ対策会議」 ☎055-968-7150